

地域の誇りワークショップ（名古屋工業大学）
～誇りと愛着を持てる地域づくり～
開催結果概要

日時	平成 18 年 11 月 8 日 13:45～16:15
会場	中部地方整備局主催学生向け現場見学会内（車中）
ファシリテータ	小森 清志（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング研究員）
発言者	名古屋工業大学現場見学会参加学生（16 名）
オブザーバー	平井 親一（国土交通省中部地方整備局企画部企画課事業調整係長）



議論のポイント

どのようなことに地域の誇りを抱いているか

- ・ 公共交通機関や道路網、商業施設や公共施設の利便性の高さ
- ・ 自動車産業、窯業などものづくり産業の拠点
- ・ 河川や緑地など豊かな自然
- ・ 独特の食文化、地域固有の文化や豊富な特産品



今後、地域に対する誇りを育むために

- ・ 地域の行事やイベントへの積極的な参加
- ・ 地域の良さを積極的に情報発信
- ・ 住民の地域に対する知識や理解の醸成
- ・ 住民参加型のまちづくりや地域づくりへの参加
- ・ 地域の清掃活動や緑化活動などへの参加
- ・ 現在住んでいる地域にとらわれず、他地域との関わりも持ちたい

地域づくりに求められる社会資本整備の視点

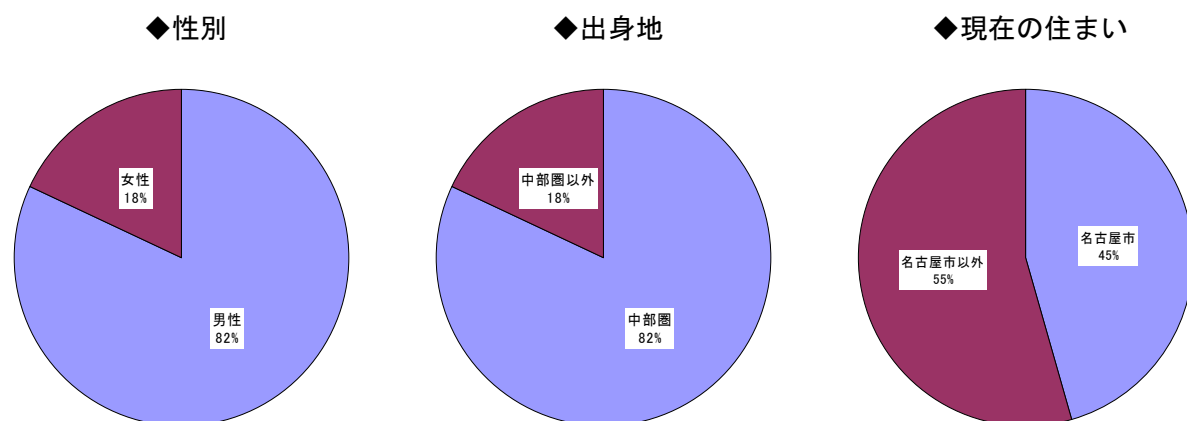
- ・ ものづくり産業のさらなる発展
- ・ 観光地（娯楽地）、観光案内所の充実
- ・ 河川や緑地などの景観整備
- ・ 駅前や商店街などの商業施設の充実
- ・ 交通事故、路上駐車削減

ワークショップで得られた意見

Q 1. あなたは、現在お住まいの地域に魅力を感じ、他地域の方に自慢したいことはありますか？	
○：8人	・ 名古屋市という点で考えると、東京とは違い人口が密集していないため住みやすい環境である。また、水もおいしく、交通機関の利便性も高い。
×：8人	・ 自身が住んでいる地域に対して魅力は感じるが、他の地域の方に自慢できるかと聞かれた場合そうではない。人を引きつけるような魅力ある地域づくりを進め、情報発信していく必要がある。
Q 2. あなたは、現在お住まいの地域にこれからもずっと住み続けたいと思いますか？	
○：11人	・ 瀬戸市に住んでいるが、名古屋市ほど都会という感じではなく、落ち着いて暮らせる点が良い。また、都心まで自動車、公共交通機関を利用して容易に行ける点が良い。
×：5人	・ 名古屋市は人が多く住みづらい。
Q 3. あなたは、現在お住まいの地域で働きたい（就職したい）と思いますか？	
○：6人	・ 名古屋市に住んでおり、これからも現在住んでいる地域で生活したいと考えているため、自動車、公共交通機関の利便性が高い地域で働きたいと考えている。
×：10人	・ 自身が住んでいる以外の地域について知り、関わりを持ちたいため。
Q 4. あなたは、ボランティア活動などへの参加を通じて地域に貢献したいと思いますか？	
○：7人	・ ずっと住んでいる地域に愛着があり、清掃活動などに参加したい。
×：9人	・ 地域ために貢献したいと思うが、ボランティアという形ではなく、地域の祭りや行事などに積極的に参加していきたい。
Q 5. この地域に住む人は、地域に対する誇りや愛着を持っていると思いますか？	
○：8人	・ 名古屋市などの都心までの距離が近く、住みやすい環境である。
×：8人	・ まだまだ住んでいる地域に関して理解されていないように感じる。

事前アンケート集計結果（n=11）

1. 回答者属



2. 主な回答結果

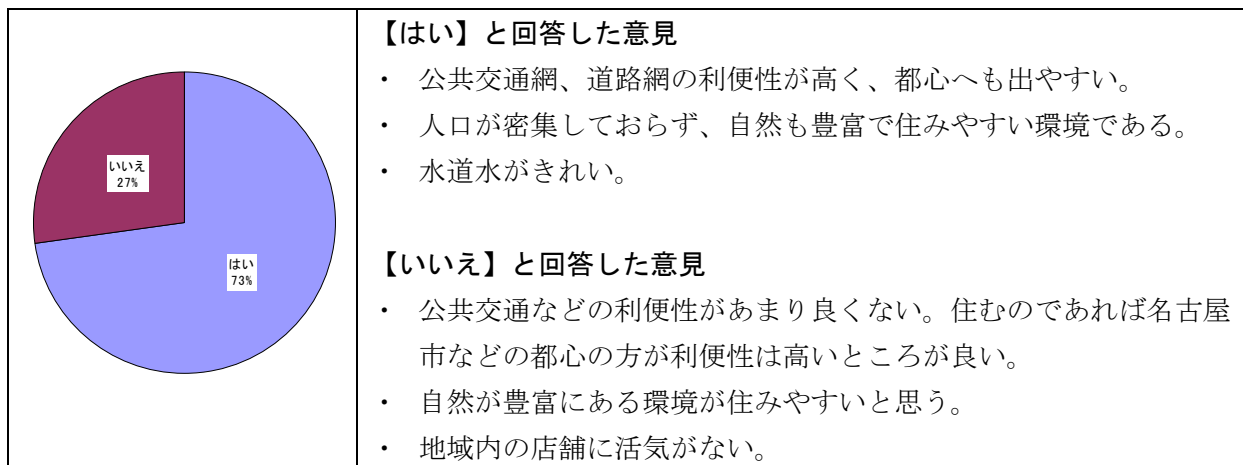
Q 1. あなたは、地域らしさや地域の紹介を他地域の方にすると、あなたは何を“ウリ”にしますか？具体的にお書きください。（Ex. 有名なところ、特産品、食文化、方言 etc）

- ・ 自動車産業や窯業などものづくり産業の拠点であること。
- ・ 普段の生活の中で感じる公共交通機関や道路、施設の利便性の高さ。
- ・ 観光名所（鵜飼いなど）が豊富であること。
- ・ 名古屋は大都市でありながら、東京や大阪と比較して人口が密集しておらず、住みやすい地域である。
- ・ 木曽川の恩恵を受け、大根や白菜などの農作物の生産量が高いこと。
- ・ ひつまぶし、みそかつ、ういろといった独特の食文化や各地域で特徴のある特産品。
- ・ 地域の祭りや行事。
- ・ 水道水がきれいなこと。
- ・ 織田信長の出生地など歴史的背景。

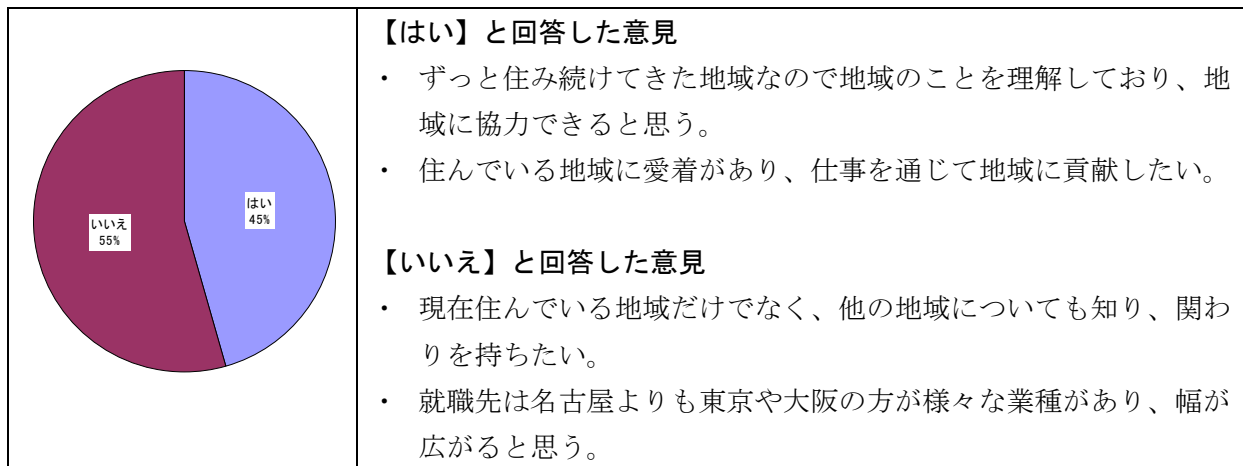
Q 2. Q 1について、何が充実すれば、もっと地域の自慢として他地域の方に紹介できますか？具体的にお書きください。

- ・ ものづくり産業をさらに発展させるため、IT やバイオなどを取り入れた新たなものづくり産業の充実やセラミックスなどの材料開発を進める。
- ・ 観光地をウリにしているにも関わらず、観光案内所などが充実していない。また、他地域の方にとって観光地という認識が低いと、情報発信やPR を充実させる。
- ・ いつでも気軽に行けるような娯楽地等を充実させる。
- ・ 地域の魅力が増すよう堀川や名古屋港の水質改善などを行う。
- ・ 地域を特徴づけるイベントや行事を充実させる。
- ・ 交通ルールの徹底を促し、交通事故、路上駐車削減に務める。

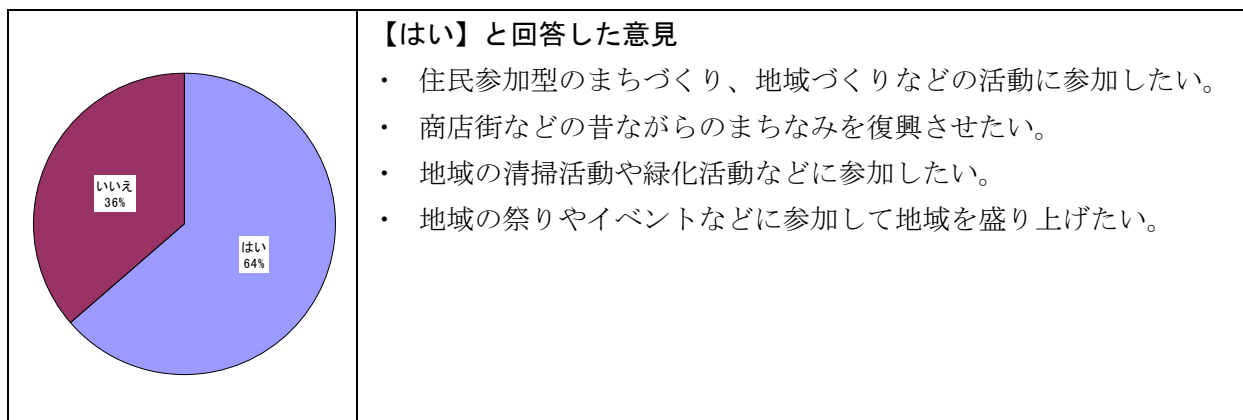
Q 3. あなたは、現在お住まいの地域に今後もずっと住みたいと思いますか？
また、その理由は何ですか？具体的にお書きください。



Q 4. あなたは、現在お住まいの地域で働きたい（就職したい）と思いますか？
また、その理由は何ですか？具体的にお書きください。



Q 5. あなたは、ボランティアな活動などへの参加を通じて現在お住まいの地域に貢献したいと思いますか？
また、どのような活動の中で地域に貢献したいと考えますか？具体的にお書きください。



Q 6. 今後、どうすれば地域の人々が今以上に地域に対する誇りや愛着を持てるようになると思いますか？

- ・ ものづくり産業の一大地として、自動車産業や窯業などの発展を図る。
- ・ 河川、緑地などの景観整備を進める。
- ・ 地域の良さを積極的に PR し、観光に来られた方が来て良かったと思えるまちづくりを進める。
- ・ 駅前や昔からの商店街などの商業施設を充実させる。
- ・ 住民各々が自分の地域に関心を持ち、地域についての知識や理解を深める。
- ・ 定期的に地域についての講演会などを開き、地域づくりに住民の意見を取り入れていく。